

令和6年度事業報告

概 要

令和6年度においては前年に続き都心部に健診施設の開設、大きな案件が落札できなかった等その要因は多岐なものがあるが結果的に大幅な減収となった1年であった。

ただし、当クリニックのアンケートの中にもあった中に当協会の利用理由のなかに「利用交通の利便性:や自宅や職場から通いやすい場所」だったためという意見が多数あり今後において、伸びしろに期待できる要素は充分にあると思われる。

厳しい情勢の中で、私どもは健康、医療に関するあらゆる分野で業界のパイオニア的存在として生き残りを図るためにも、様々な情報を注視、先取りし、新しい企画を発信、対処できる事業団体としてあり続ける体制をめざしていく所存である。

I. 健康診断事業

II. 健康指導

III. 診療事業

IV. 衛生思想の普及啓発（各種講習会・講演会・研究会等の開催、広報活動）

V. コンピューターシステムの推進、施設・設備等の整備

VI. 精度管理

VII 新事業

VIII. 会議

I. 健康診断事業

1. 健康診断

事業主・労働者に対し、労働安全衛生法の意義・遵守の必要性と早期発見の重要性などについて宣伝普及に努め、各種健康診断の実施と健診結果の活用を訴えた。特に健康診断受診率の向上と、生活習慣病予防のための健康診断導入を勧奨した。

生活習慣病健診については、企業が代行機関を通すなどして健診施設の選択肢が増え、当協会にとっては受診者数の減少につながる結果となった。

また、航空健診では受診者数は減少したが、料金の値上げにより霞が関ビル診療所において増収となった。

年度別受診者数推移(施設健診)

(単位:人)

健診種別	令和6年度	令和5年度	令和4年度
定期	16,190	15,956	16,700
生活習慣病	14,129	15,301	15,863
主婦(ファミリー含)	17	19	18
雇入れ時	4,376	4,460	4,491
海外渡航時	615	770	755
V D T ・ 特殊	905	1,073	1,074
特定健診	124	104	139
二次検査	352	389	484
その他(単科健診)	1,845	1,820	1,874
航空身体検査	8,018	8,507	7,935
各種予防接種	3,291	3,231	3,260
合計	49,862	51,630	52,593

2. 中小企業巡回特殊健康診断

特殊健診対象企業の就労者高齢化、業務縮小などの影響により受診者数は減少となった。

年度別受診者数推移(特殊健診)

(単位:人)

健診項目・内容			令和 6 年度	令和 5 年度	令和 4 年度
中小企業 巡回特殊 健康診断	東京	特殊健康診断	25	30	42
	茨城	振 動	0	0	0
		特殊健康診断	0	0	0
合計			25	30	42

3. 人間ドック

健保組合・企業を対象に、疾病の早期発見・健康教育としての人間ドックの正確さ、迅速性、専門性、二次検査への連携、快適性を訴え、「選ばれるドック施設」を引き続き目指し、利用者の増加に努めてきた。しかし、主要顧客との契約形態が昨年度同様直接契約から業務全般を請け負う代行機関への委託契約に変更になった。それにより代行機関が契約している受診施設を利用者個人が選ぶことが出来るように変わり、また企業の統合により医療機関の変更があり受診者数が減った。また宿泊ドックは、新規顧客の増加により前年度を上回る結果となった。

年度別受診者数推移(ドック)

(単位:人)

健 診 種 別	令和 6 年度	令和 5 年度	令和 4 年度
半 日	14, 209	14, 773	16, 906
宿 泊	63	29	37
スーパー／プレミアム	211	226	198
脳	195	172	293
そ の 他 専 門	4	4	10
合 計	14, 682	15, 204	17, 444

4. 出張健診

昨年同様、御蔵島への出張健診を行った。結果好評をいただいた。

来年度も、今年度同様入札などに積極的に参加をしていき売り上げ増を目指す。

Ⅱ. 健康指導

1. 当日結果説明の充実

東都クリニック及び霞が関ビル診療所において実施している人間ドック受診時の医師による当日検査結果説明はここ数年継続できている。また、併せて保健師による保健指導や健康教育の継続により本年は受診者の健康意識の向上やリピーターの増加に少しずつではあるが数字となって表れてきた。

2. 保健指導室の活動

保健指導においては、事業所訪問実施や ICT を活用した実施、当日実施など、利用者のニーズに合わせ、利便性や利用率の向上に向けた取り組みを行った。また、次年度に向け特定保健指導の当日実施に向けた体制を整えた。これらにより、利用者の健康行動への動機づけと健康意識の向上にますますの成果を挙げている。

健康診断・人間ドック利用者への再検査及び精密検査該当者に対する後追い調査（状況聞き取り・受診勧奨）を実施し、令和 6 年度においては 3,000 件以上の報告を受け取っている。後追い調査と平行し、結果説明やさらに推し進め、再検査・精密検査の内容説明等を実施し、協会施設への受診勧奨や他機関との連携を強化した。

また、所属するすべての保健師が日本人間ドック・予防医学学会の認定する人間ドック健診情報管理指導士（人間ドックアドバイザー）を取得し、有効かつ適切な保健指導をより一層提供できる体制を整えた。

関連法人である東都大学との連携により、幕張ヒューマンケア学部看護学科 4 年生の看護統合実習の受入を行い、将来的な人材の育成に貢献している。また、保健指導や後追い調査等を元に、東都大学の教員と連携し、その成果を学術雑誌や学術集会に発表を行い、予防医学の更なる発展に取り組んでいる。

年度別受診者推移(特定保健指導)

(単位:人)

種別	令和 6 年度	令和 5 年度	令和 4 年度
積極的支援	102	74	33
動機付け支援	135	145	53
合計	237	219	86

Ⅲ. 診療事業

1. 本年は両施設とも外来診療部門の職員の減少等により診療日を縮小し、大幅な減となったが健康診断・人間ドック等の事後措置として再検査や精密検査あるいは治療が必要となった利用者のための診療体制の最低限の維持を行ってきた。一方、霞が関ビル診療所においては立地条件からか顧客企業の社員・家族の受診が多くおり、診療報酬面においては大きな減益とはならなかった。

年度別受診者数推移(外来)

(単位:人)

年度	令和 6 年度			令和 5 年度			令和 4 年度		
患者数	新患者	再診	合計	新患者	再診	合計	新患者	再診	合計
霞が関	2,042	12,656	14,698	1,970	12,712	14,682	1,712	11,810	13,522
東 都	1,848	23,263	25,111	1,725	25,446	27,171	1,905	25,500	27,405
粒子線	55	24	79	86	21	107	75	16	91
合 計	3,945	35,943	39,888	3,781	38,179	41,960	3,692	37,326	41,018

Ⅳ. 衛生思想の普及啓発、各種講習会、外部講演会参加、研究会等の開催、広報活動

労働者の高齢化や生活習慣・労働環境の変化を見据え、更に学会・厚生労働省での論議を踏まえた最新の労働衛生思想の普及と啓発に努めた。

1. 産業保健活動

例年協会所属の労働衛生コンサルタントおよび認定産業医により、多くの事業場における安全衛生委員会にて職場巡視を行い、衛生管理、作業管理、作業環境管理を実施している。従来からの指針「過重労働による健康障害防止のための総合対策」に基づく職場における精神衛生管理の実践として、契約産業医が事業場の衛生管理者、担当者、健康管理室等と連携し、ストレス障害の防止をはじめとする労働者の健康増進に努めた。また、ストレスチェックに関する業務を引き続き邁進していく。

2. 講習会・講演会・研究会等の開催（主催）

健康医学研究会は昨年引き続き Web での開催を実施した。

（配信期間：令和 7 年 3 月 30 日～令和 7 年 4 月 30 日）

3. 広報活動

令和 7 年 3 月「健康医学」第 54 号発刊

4. 学会発表及び参加

1) 第 67 回 日本糖尿病学会 年次学術集会

令和 6 年 5 月 16 日から 5 月 19 日

会場：東京国際フォーラム 医師 服部 幸子 発表参加

2) 第 123 回 日本皮膚科学会総会

令和 6 年 6 月 6 日から 6 月 9 日

会場：国立京都国際会館 医師 竹内 瑞恵 発表参加

3) 公益社団法人 日本人間ドック・予防医療学会

配信期間：令和 6 年 5 月 31 日から 7 月 1 日

WEB 開催 研修人間ドック健診情報管理指導士研修会 保健指導室 3 名参加

5. その他の会議・協議会などへの参加

1) 公益社団法人全国労働衛生団体連合会（全衛連）

令和 6 年度労働衛生検査精度管理調査(B) 東都・霞が関 各 1 名参加

令和 6 年度胸部 X 線検査精度管理調査 霞が関 1 名 参

令和 6 年度胸部検査精度管理調査 東都・霞が関 各 1 名参加

令和 6 年度胸部腹部検査精度管理調査 東都・霞が関 各 1 名参加

令和 6 年度腹部超音波検査研修会(ハイブリッド研修会) 東都・霞が関 各 1 名参加

令和 6 年 11 月 5 日 全衛連関東地方協議会定例会 渉外部員 1 名参加

令和6年11月21日 東京都総合組合保健施設振興協会

事務連絡会 渉外部員 1名参加

2) その他への参加

令和6年4月13日 OZAK会 新人研修会 幕張国際研修センター 入職者2名 参加

令和6年5月 人間ドック・予防医療学会 「人間ドック健診情報管理指導士研修会」

WEB 保健師3名 参加

令和6年8月19日 神田ITスクール 「ネットワーク入門」講座 入職者1名 参加

令和6年8月19日 神田ITスクール 「ネットワークサーバ構築基礎講座」

令和6年10月19日 OZAK会 学術集会 幕張国際研修センター 5名参加

令和6年11月7日 東京商工会議所

セミナー「パワハラ・セクハラ・カスハラを防止しよう」1名参加

V. コンピューターシステムの推進、施設・設備等の整備

コンピューターシステム

9年目を迎えた当協会人間ドック健診基幹システム「SUMMITS II」の稼働はOSの保守が終了しているため一部システムに不具合が出始めている。そのため、今年度においてはシステム担当者が中心となり様々な対応に追われた。

結果、細かな改良と更新により、かろうじて運用可能な状態を確保できている。

VI. 精度管理

検査データ・判定の正確度を高めるために、精度管理の維持・向上を目指し、内外を問わず精度管理事業への積極的な参加と改善を行った。

令和6年度全衛連総合精度管理調査の結果

1) 胸部エックス線検査に関する精度管理調査

東都クリニック 施設評価【B】

霞が関ビル診療所 施設評価【B】

2) 腹部超音波検査に関する精度管理調査

東都クリニック 施設評価【B】

霞が関ビル診療所 施設評価【B】

3) 労働衛生検査に関する精度管理調査(鉛又は有機溶剤)外注

東都クリニック 施設評価【A】

霞が関ビル診療所 施設評価【A】

- 4) 臨床検査に関する精度管理調査[生化学検査(12 項目)、血液学的検査(6 項目)、尿検査(3 項目)]

東都クリニック 施設評価【A】

霞が関ビル診療所 施設評価【A】

令和6年度日臨技臨床検査精度管理調査の結果

- 1) 生化学・血液学・尿検査に関する精度管理調査

東都クリニック 施設評価【未実施】

令和6年度日本医師会臨床検査精度管理調査の結果

- 1) 生化学・血液学・尿検査に関する精度管理調査

東都クリニック 施設評価【A】

VIII. 会議

下記日程で開催した。

1. 定例理事会

開催日	令和6年5月28日(火)
場 所	東京都千代田区紀尾井町4-1 新紀尾井町ビル7階
議 案	第1号議案 評議員会の開催日程及び議案(案)に関する件
	第2号議案 令和5年度事業報告承認に関する件
	第3号議案 令和5年度決算、監査報告(承認)に関する件 に関する件
	第4号議案 公益目的支出計画実施報告書承認の件
	第5号議案 任期満了に伴う理事選任に関する件
	第6号議案 その他に関する件
	第7号議案 代表理事及び専務理事・常務理事選任に関する件

開催日	令和6年11月21日(木)
場 所	東京都千代田区紀尾井町4-1 新紀尾井町ビル7階
議 案	第1号議案 評議員会の開催日程及び議案(案)に関する件
報 告 事 項	令和6年度半期収支に関する件
第2号議案	辞任による業務執行役員選任の件
第3号議案	その他の件

開催日 令和7年3月26日（水）
場 所 東京都千代田区紀尾井町4－1 新紀尾井町ビル7階
議 案 第1号議案 評議員会の開催日程及び議案(案)に関する件
第2号議案 令和7年度事業計画承認に関する件
第3号議案 令和7年度収支計画承認に関する件
第4号議案 その他の件

2. 定例評議員会

開催日 令和6年5月28日（火）
場 所 東京都世田谷区三軒茶屋1－24－3 リハビリ病棟4階
議 案 報 告 事 項 令和5年度事業報告承認に関する件
第1号議案 令和5年度決算、監査報告(承認)に関する件
に関する件
報告事項 公益目的支出計画実施報告書承認の件
第2号議案 任期満了に伴う評議員の選任に関する件
第3号議案 任期満了に伴う理事及び監事の選任に関する件
第4号議案 その他に関する件

開催日 令和6年12月17日（火）
場 所 東京都千代田区紀尾井町4－1 新紀尾井町ビル7階
議 案 報 告 事 項 令和6年度半期収支に関する件
第2号議案 辞任及び補充による評議員選任の件
第3号議案 その他の件

開催日 令和7年3月26日（水）
場 所 東京都千代田区紀尾井町4－1 新紀尾井町ビル7階
議 案 報 告 事 項 令和7年度事業計画に関する件
報 告 事 項 令和7年度収支計画承認に関する件
第1号 議案 その他の件